

第3回 水端かわまちづくりWGの開催結果	
日時	平成24年 9月19日(水) 14:00~16:00
場所	亀岡市役所 2階 202・203会議室
出席者	<p> 保津町自治会 自治会長 塚田 勇 副グループ長 亀岡市桂川改修促進期成同盟 委員長 古谷 弘志 亀岡経済同友会 代表幹事 関口 清司 亀岡防犯推進委員連絡協議会 十倉 康吉 " 伊豆田 進 亀岡市直売連絡協議会 会長 向條 一郎 農事組合法人ほづ 代表理事 酒井 省五 (オブザーバー) (欠席5名) </p> <p> 京都府南丹農業改良普及センター 木村副所長 " 南丹土木事務所 企画調整室 田村副主査 " 河川砂防室 星野室長、井尻副室長、青木副主査 " 管理室 寺田主査 (オブザーバー) </p> <p> (事務局) 亀岡市 夢ビジョン推進課 元古主任 " 都市整備課 大西主任 " 桂川・道路整備課 柴田参事、関口係長、竹村主査 (欠席3名) (順不同、敬称略) </p>
内容 (次第)	<p>1)開 会</p> <p>2)議 事</p> <ul style="list-style-type: none"> ○これまでの経緯と今後の進め方 ○基本計画(案)について ○かわまちづくりの運営・維持管理について ○意見交換(ワークショップ形式) <p>3)閉 会</p>
結 果	<p>○今回の意見を踏まえ基本計画(案)を修正する。</p> <p>○次年度から部分的にでも高水敷の整備を始められるように検討を進める。</p> <p>(主な意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高水敷について、浸水後の復旧は地域だけでは手に負えない。行政が復旧して欲しい。 ・使用料については、全ての施設について徴収すべき。有料、無料を混在させない方が良い。 ・整備が足踏みしないように次年度からの事業計画を立てる必要がある。
	 

(ワークショップでの主な意見)

<駐車スペース>

- ・駐車スペースが少ない
- ・エリアの両端だけでなくエリア中央部にも駐車できるようにすれば利便性が高まる
- ・上流側の駐車スペースの一部をグラウンドゴルフ場にしてはどうか

<多目的広場>

- ・排水性を高めるための地盤改良が必要
- ・目的があいまいなので、トラック、球技用スペース、自由に使えるスペースなどに分割して目的を持たせたほうがよいのではないか
- ・本格的な競技施設でなくても、レクリエーション的にスポーツができれば多くの利用がある
- ・階段スタンドは草刈り面積が減るという観点からも好ましい

<イベント広場・BBQ場・オープンカフェ>

- ・シンボルツリーには木陰ができるような幅広の樹木が良い
- ・水辺のデッキやベンチは旧堤防の上にあるほうが良い

<じゃこ田・畑>

- ・横断管から供給される水量からじゃこ田の大きさを決めてはどうか
- ・広すぎるので、もっと縮小して下流側に0.2ha程度確保すれば十分ではないか
- ・じゃこ田を縮小して生じたスペースは隣接するオープンカフェの拡大に充ててもよい
- ・じゃこ田の維持管理にはボランティアの協力を得られるようにすべき

<エリア周辺>

- ・川辺に近づき遊べる水辺環境を整えると良い
- ・堤防上の休憩所で物販をしてはどうか

<今後の進め方>

- ・まずは目的が明確な、じゃこ田と駐車スペースから整備を始めると良い

<運営と維持管理について>

- ・管理運営の窓口としてはNPO法人ふるさと保津か保津町自治会が良いのではないか
- ・管理運営にJV(共同事業)方式を採用してはどうか
- ・面積が広いので少なくとも1台以上の乗用草刈機が必要
- ・堤防法面の草管理の省力化と景観づくりを兼ねて水仙や菜の花を植えてはどうか